



カッコいい大人であいたい!

いよいよ、運動会が迫ってきました。子どもたちは、本当に頑張っていると思います。今回は、その子どもたちに、保護者の皆様にも応えてほしいとの願いから、特別号を発行いたします。以下に書かせていただくことを意識していただき、よりよい運動会にしていくため、ご協力をいただきたいと考えます。

子どもはたちにとって、カッコいい大人とはどのような人物なのでしょう。もう、子ども時代がはるか彼方に過ぎ去ってしまった僕には、よく分かりません。けれど、人生の先輩として子どもたちによい背中を見せたいとは常に思っています。

僕たち大人も子どもも同様に、社会的に許されることと自分の欲求との狭間で生きています。自分の思い通りにできれば、1番いいけれど、それは許されないということも多いですね。この、許されない程度には、軽重があって、同じダメでも絶対ダメなものから、あの人は「マナー」が悪いと言われる程度のことまで幅があります。その幅がある中で、たいしたことではないけれど、「きちんと守れる」「自分の欲求だけでなく、他の人を思いやれる」ことが大人のかっこよさだと思うのですが、いかがでしょうか。そこには、大人としての矜持があるのです。誰かに何かを言われるからでなく、自分がそうすべきだと思うからそうする。カッコいいと思いませんか。そして、そんな自分の背中を子どもに見せたいとは思いませんか。

① 開門（8時20分）前に、門に並びません。

学校は、地域とともにあります。地域の方々にお手伝いいただきながら、教育活動をしています。ですから、学校は地域の方から愛される場所である必要があります。早朝から、学校の周りを取り囲んで待っている保護者を見たら、地域の方はどんなことを思うでしょうか。迷惑だと感じないでしょうか。学校の隣に住んでいるイメージでお考えください。

② 自転車・車等で来校しません。

学区の外れにお住みになっていれば、学校まではかなりの距離だと思います。自転車やお車等をお使いになりたいお気持ち、よく分かります。しかし、子どもたちは毎日歩いて登校しています。また、それらを置く場所がありません。あそこに停めればと、もしお考えになったとしたら、自

分のお家の駐車場に知らない人が車を駐車して、どこかに出かける様子を想像してください。どんなお気持ちになりますか。たとえ、お店の駐車場・駐輪場であったとしても全く同じことです。その姿を子どもに見せることができますか。

③ 観覧エリアでは、

お子さんの出番が終わったらすぐ移動します。

今年度は、何年生の保護者が明確にするためのリボンがありません。それは、鶴嶺小の保護者はそんなものがなくても、大人としてきちんとマナーを守れると信頼しているからです。「いい場所で、自分の子どもを応援したい」との思いは、どの親御さんも全く同じです。あなたの後ろで待ってられる他の保護者が、もし自分だったらと想像してみてください。また、会場内にいるお子さんが、「うちのお父さん、お母さんずっとあそこにいる。」と気づいたら、何と申すでしょうか。その姿を親として見せられますか。

一緒に参観予定のおじいちゃんおばあちゃん等にも必ずお伝えいただきたい内容です。

④ 三脚・脚立・踏み台・自撮り棒は使いません。

かわいい我が子の姿を、写真やビデオに残したいというお気持ち、ありますよね、分かります。しかし、これだけ大きな学校（1099名）でグラウンドには、余裕はほとんどありません。そこで、三脚等をお使いになることは、他の参観者の迷惑になるだけでなく、危険です。

もし倒れたら、誰かがぶつかってしまったら、取り返しがつきません。同じ保護者同士で、ぶつかったぶつけられたと、楽しいはずの運動会が、そうでなくなってしまうのは残念です。

⑤ 校内・学校付近での飲酒及び喫煙はしません。

運動会は、教育活動の一環として行われます。地域の運動会とは、その趣旨が異なりますので、しばらくの間、我慢してください。

ずけずけと書かせていただきました。書かせていただいたのは、一方で保護者の皆様ならば大丈夫との思いであり、もう一方ではお互い大人として、子どもにどんな姿を見せていきますかという、僕から保護者の皆様への問いでもあります。

自分を変えられるのは自分しかいません。愛しい我が子に、どの保護者の皆さんもカッコいい姿を見せられる、そんな運動会にしたいと思います。